

GREEN RADAR

全農長野県本部情報 / グリーンレーダー



JA農機&資材フェスタ2015

A-Front

- ・阿部和博氏（JA佐久浅間）のスタンダードカーネーションが農林水産大臣賞受賞
～「第47回信州フラワーショーサマーセクション」開催～
- ・最新の農機・資材を通じ、発展する未来農業を感じていただきたい！
～「JA農機&資材フェスタ2015」開催～

A-Reports

- ・国会決議の実現と情報開示を要請
～TTP県民集会で1,500人がデモ行進～
- ・長野県産野菜の鮮度と味を生産者が消費者に直接PR！
～「信州野菜一斉宣伝会」を開催～
- ・平成26年度乳質表彰で佐久平総合技術高等学校が優秀賞を受賞
～東海酪農業協同組合連合会・乳質表彰～

9

Vol.436
SEPTEMBER 2015



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

阿部和博氏（JA佐久浅間）のスタンダードカーネーション が農林水産大臣賞受賞

「第47回信州フラワーショーサマーセレクション」開催

全農長野県本部と全農長野花き専門委員会は7月23日(木)と24日(金)の2日間、長野市のJA長野県ビルアクティールホールで「第47回信州フラワーショーサマーセレクション」を開催しました。今年度は干ばつ傾向や日照不足の時期があったものの、長野県が生産量全国第一位を誇るカーネーションやトルコギキョウをはじめとする切り花454点が出品・審査され、JA佐久浅間の阿部和博氏のスタンダードカーネーション「セイシエル」が最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。全体としてスタンダードカーネーションのレベルが高く、その中でも阿部氏のカーネーションは花のボリューム、発色、草姿のバランスが良く、高く評価されました。

今回のフラワーショーは、長野県花きイノベーション推進協議会と協力して花育教室を開催し、会場装飾もあわせて行いました。長野市立山王小学校の4年生40名が長野県で生産されている花について学び、それらを使ったアレンジメント作りに挑戦した花育教室では、講師のアシスタントとして16名の若手生産者が加わり、子ども達と交流しながら花についての様々な知識を伝えました。一方、ステー



スタンダードカーネーション「セイシエル」
農林水産大臣賞 阿部和博氏



県内各地から454点が出品された

ジ上には長野県生花商業協同組合の皆さんによる大小様々な作品が展示され、来場者から「見ごたえがある」「花を飾るときの参考になる」と感想をいただきました。

このほか、家庭用バック切り花や生産者が製作したフラワーアレンジメントの即売、出品花の予約販売もあり、花を買い求める来場者で終日賑わいました。信州フラワーショーは、生産者の栽培技術向上と長野県産の花の素晴らしさを多くの消費者に知ってもらうことを目的に、毎年夏と冬に開催しています。今後も長野県産花き類の生産振興と、生産技術の向上につながる取り組みを進めます。

■第47回信州フラワーショー サマーセレクション入賞者

(敬称略)

賞	品目名	品種名	氏名	JA名
農林水産大臣賞	STDカーネーション	セイシエル	阿部和博	佐久浅間
農林水産省 生産局長賞	トルコギキョウ	スーパードライ	名取照雄	信州諏訪
農林水産省 関東農政局長賞	STDカーネーション	クレオス	井出希士雄	佐久浅間
全農会長賞	トルコギキョウ	オホツクの夏	堀内昭吾	上伊那
長野県知事賞	STDカーネーション	ボルハ	衛末広農園	上伊那
日本花き卸売市 場協会会長賞	トルコギキョウ	セルブホワイト	小池直志	信州諏訪
フラワー産業 議員連盟会長賞	STDカーネーション	パリス	黒岩睦生	須高
長野県農協中央 会長賞	STDカーネーション	アリアドネ	小池隆一	信州諏訪
全農長野県本部 長賞	トルコギキョウ	スーパードライ	両角哲雄	信州諏訪
長野市長賞	STDカーネーション	パリス	桜井真一	佐久浅間
STDカーネーション	トルコギキョウ	トックゴレム	萩原信之	松本イランド
STDカーネーション	スターチス1年	アラビアンフール	阿部長衛	信州諏訪
STDカーネーション	コギク	ゴッホ	小林功明	松本イランド
トルコギキョウ	トルコギキョウ	ボンボヤージュ	真瀬垣清	佐久浅間
トルコギキョウ	トルコギキョウ	アイスクリーム	唐澤勲	上伊那
ダリア	STDカーネーション	セイシエル	宮下明三	みなみ信州
STDカーネーション	STDカーネーション	パイパー	小林芳文	佐久浅間
STDカーネーション	STDカーネーション	スーパードライ	手塚稔幸	松本イランド
STDカーネーション	STDカーネーション	ブルーベル	田中元夫	みなみ信州
STDカーネーション	STDカーネーション	アルプスの清風	金子利美	信州諏訪
STDカーネーション	STDカーネーション	アドレナリン	高田正英	信州うた
STDカーネーション	STDカーネーション	サマリエロ	伊藤幸彦	信州諏訪
STDカーネーション	STDカーネーション	ブルスカ	山崎和良	上伊那
STDカーネーション	STDカーネーション	精の曲	青木芳敏	佐久浅間
STDカーネーション	STDカーネーション	ボヤージュ	鳥川泉	佐久浅間
STDカーネーション	STDカーネーション	プライズメイト	篠原万郎	みなみ信州
STDカーネーション	STDカーネーション	ボブ・ディラン	植松島	みなみ信州
STDカーネーション	STDカーネーション	バウンティ	波辺勝郎	信州諏訪
STDカーネーション	STDカーネーション	ヘリカム	波辺勝郎	信州諏訪
STDカーネーション	STDカーネーション	ヒバナム	下澤直美	みなみ信州

最新の農機・資材を通じ、 発展する未来農業を感じていただきたい！

「JA農機&資材フェスタ2015」開催



サブタイトルを冠した会場内アーチ

長野県農協生産資材事業推進協議会は7月31日(金)と8月1日(土)の両日、長野市エムウェーブで「JA農機&資材フェスタ2015」を開催しました。このイベントは、組合員や広く農業に関心を持つ方々を対象に、多くの農業機械・生産資材を展示即売し、事業の活性化とJAグループのイメージアップを図ることを目的とし、19回目の開催を迎えました。出展社は農機25社、肥料11社、農薬11社、包装資材4社、住宅・自動車等関連5社の他、JA長野県営農センター、JAバンク、JA共済等も加わりJAグループ挙げてのフェスタとなりました。今年のサブタイトルは「更なる発展・未来に向かって！長野県農業」とし、最新の農機・資材を通じ、発展する未

来農業を感じていただきたいという思いを込め、JA生産資材事業の結集力を広くアピールしました。会場での農業機械展示・即売はもちろんのこと、肥料・農薬・農業資材を一堂に展示し、情報通信機器を搭載した最先端農業機械や、おしゃれ農作業着を紹介する特設コーナーも設置しました。また、ご家族連れの皆さんに楽しんでいただけるように、お子様向け遊具コーナーや、女性パフォーマーによる風船アートショーを催し、会場を盛り上げました。成約金額は事前を含め、17億9千万円(計画15億円)、受付来場者数5,367名(計画5,000名)と、共に計画を上回ることができました。



各農機具メーカーが最新機を紹介



農業メーカーが並ぶコーナー



農作業事故撲滅を目的に農作業安全コーナーを開設

国会決議の実現と情報開示を要請

「TPP県民集会」で1,500人がデモ行進

7月20日(月)に長野市城山公園ふれあい広場にて、「TPPに関する国会決議の実現を求める長野県民集会」が開催されました。



TPP長野県民集会

環太平洋経済連携協定（TPP）交渉は、アメリカ議会でもオバマ大統領に貿易交渉を委任するTPPA法案が成立し、予断を許さない緊迫する情勢の中、「TPPに反対する長野県内37団体」が、国民の「食」と「いのち」と「くらし」を守るために県内より1,500人が集結しました。JA長野中央会・各連合会の大槻憲雄会長による主催者あいさつの後、医療団体、消費者団体、TPPに反対する弁護士ネットワーク、農業者団体からリレーメッセージがそれぞれ発言されました。生活クラブ生活協同組合長野の小林テル子理

事長は、ほとんどを輸入に頼っているトウモロコシを例に、TPPにより安全が約束されていない食糧が次々に輸入される危険を説明し、「自分の国の食糧は自分の国で作るスタンスを守ってほしい」と主張しました。農業者代表として登壇した、長野県農業者農政協議会の有賀正喜会長は「国内の米の需要量が毎年減少しているため飼料米への転換を促しておきながら、輸入米は増やすという矛盾に憤りを感じる」と主張。後継者育成のためにも「生産者が地域から声を上げることが必要」と訴えました。また、来賓あいさつとして、長野県知事からの祝辞を長野県農政部の北原富裕部長が代読し、出席した国会議員9名から決意表明をいただいた後、JA長野県女性協議会の遠山幸江副会長が集会特別決議を朗読しました。

最後に、JA長野県青年部協議会の永沢誠一会長が団結ガンバローを先唱して、集会参加者の意思を一つにした後、城山公園から長野市中心部までデモ行進し、「わが国の食とくらしと命を守れ」「医療を守れ」と声を上げました。

▼総務広報課

長野県産野菜の鮮度と味を生産者が消費者に直接PR！

「信州野菜一斉宣伝会」を開催

長野県産野菜が出荷最盛期を迎えています。全農長野県本部野菜花き課は7月3日(金)～5日(日)と24日(金)～26日(日)の6日間、首都圏・近畿圏・中京圏の量販店延べ300店舗で「信州野菜一斉宣伝会」を開催しました。このうち7月4日(土)と25日(土)には10JA（長野八ヶ岳、川上物産、川上そ菜販売、佐久浅間、信州うえだ、信州諏訪、上伊那、みなみ信州、木曾、北信州みゆき）の生産者と職員の皆さん76人が35店舗の売り場に立ち、長野県産野菜の鮮度や味の良さを消費者に直接PRしました。

試食をしたお客様からは「新鮮で歯応えがよい」「長野の野菜はよく買います」と応援の声をいただきました。売り場に立った生産者は「お客様の反応を直接聞くことができて良かった」「長野県産野菜が高い評価をいただいていることを、改めて感じました」「実際に売り場でどのように売られているのかわかった」と販売の様子を実感されていました。

今後も量販店や市場との連携を深め、大消費地および長野県内での消費拡大に努めます。



JA長野八ヶ岳(東京・中野区)



JA木曾(兵庫・伊丹市)



JA信州諏訪(愛知・名古屋市)



JA佐久浅間(大阪・秦野市)

平成26年度乳質表彰で

佐久平総合技術高等学校が優秀賞を受賞

「東海酪農業協同組合連合会・乳質表彰」

東海酪農業協同組合連合会（略称／東海酪連）が年間を通じて乳質の優秀な農家を選考する乳質表彰で、最高位である優秀賞「東海農政局長賞」に佐久平総合技術高等学校が輝きました。

東海酪連乳質表彰は、生乳の品質向上及び消費者に対する高品質生乳の供給と消費拡大を目的に平成22年度より行っています。会員（愛知県酪農協、三重県酪連、岐阜県酪連、全農長野）の生産農家全914戸（平成26年4月現在）の中から年間を通して優秀な成績を収めた上位10名を表彰するもので、平成26年度は長野県から8名の方が受賞されました。

審査は、年間で36回行われる乳質検査成績の総合Aランク（乳脂肪分3.5%以上、無脂肪固形分8.3%以上、乳蛋白質分3%以上、体細胞数・細菌数30万以下）を毎回獲得していること、生産管理チェックシートの未記入がないこと、事故廃棄乳がないことなど、非常に厳しい条件を充たした生産農家から、体細胞数平均値が低い上位10名が選ばれます。佐久平総合技術高等学校は、特に乳質検査成績項目の乳脂肪分の割合が高く、体細胞数が少ないことが今回の成績につながりました。



佐久平総合技術高等学校の井出教諭(左から3人目)

長野県の受賞者 (敬称略)	
賞	氏名
東海農政局長賞、東海酪連会長賞優秀賞	佐久平総合技術高等学校
東海酪連会長賞優良賞	美斉津昭信 (JA佐久浅間)
	平澤 修 (南信酪農)
	小林 正春 (JA長野八ヶ岳)
	渡辺 建夫 (JA佐久浅間)
	嶋崎 稔夫 (JA長野八ヶ岳)
	宮川 鉄也 (JA須高)
	宮沢 幸正 (JA大北)

やっぱりハイランドスイカはおいしい！

「松本山雅FCホームゲームでスイカをPR」

全農長野県本部とJA松本ハイランドは、7月19日(日)の松本山雅FCホームゲームで、JA松本ハイランド産スイカのPRイベントを行いました。シャトルバス乗降場の近くにテントを設営し、気温30℃を超える強い日差しの中、シャトルバスを降りた山雅サポーターに「JA松本ハイランド産スイカの試食はいかがですかと呼びかけを行い、集まっていたいた多くの方々に試食をしていただきました。『やっぱりハイランドのスイカはおいしい』という声が多く聞かれました。シャトルバスを利用した対戦チームの鹿島アントラーズサポーターにも試食をしていただき、松本市がスイカの産地であることをPRしました。



大河ドラマ「真田丸」を契機に 太いパイプを作りたい！

〜大果大阪青果(株)で上田市とJA信州うえだがトップセールス〜

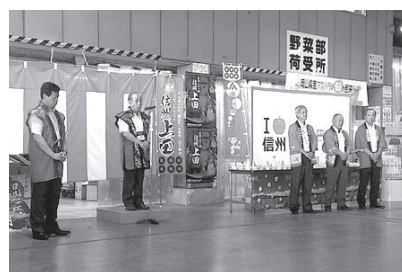
上田市とJA信州うえだのトップセールスと試食宣伝会を、7月14日(火)に大阪市中央卸売市場本場で開催しました。前日は、京阪神地区の主要取引先5社と取引懇談会を開き、生産状況や市場の販売状況などを確認し合い、生産と販売について活発な意見交換がされました。

大果大阪青果(株)の競売前、集まった市場関係者を前に、六文銭入りの陣羽織を模した法被を着た上田市の母袋創一市長とJA信州うえだの芳坂榮一組合長が挨拶に立ちました。母袋市長は「NHK大河ドラマ「真田丸」の放送まであと半年。放送を契機に、大阪の皆さんと友好的な関係を築いていきたい」と上田市と京阪神地区との継続的な関係づくりをお願いし、芳坂組合長は「野菜、果実、きのこなど様々な農産物を栽培する総合供給産地として、今後も皆様と太いパイプをつくっていききたい」と販売への協力をお願いしました。

会場では主要品目のレタスとズッキーニを使ったサラダを多くの流通関係の皆様に試食していただき、上田市・JA信州うえだと京阪神地区との関係づくりの一助となりました。



好評だったレタスとズッキーニのサラダ



挨拶をする芳坂組合長(左から2人目)

「食育ランチ」に県産農畜産物を提供

〜長野県内の3大学で食生活の啓発を目的に実施〜

JA長野県農産物PR協議会は、長野県内3大学の「食育ランチ」に後援し、県産野菜とときのこを提供しました。食育ランチは栄養バランスに配慮した食生活の啓発を目的に、関東農政局、(公社)長野県栄養士会、長野県生活協同組合連合会が主催する取り組みで、今年で9回目。今年は、県産食材が豊富な7月の「食育の日(毎月19日)」直前の7月16日(木)と17日(金)に信州大学、松本大学、長野県短期大学の学生食堂で提供されました。

食育ランチと同時に実施された学生食堂利用者のアンケート調査では、「最近、野菜を食べましたか」という設問で、長野県が全国の生産量上位を占めるレタス、セルリー、ズッキーニ、ハクサイ、キャベツについて調査しました。アンケートでは、レタスとキャベツが自炊・外食・中食でよく食べられているのに対し、セルリー、ズッキーニ、ハクサイは「食べる機会がなかった」という回答が多くありました。野菜が体の機能維持に不可欠なビタミンやミネラルを豊富に含んでいること、食事は野菜を欠かさずバランスよく食べることが健康維持につながる、という基本的な食生活の知識を伝え、若年層が野菜を食べるきっかけ作りが必要だと感じました。



【提供メニュー】えのきたけ入り信濃路スープ、夏のヘルシーサラダ、信州ポークも肉のステーキ



食育ランチを味わう学生

最近食べた
野菜アンケート
(回答者607人)

長野県産が全国の生産量の上位を占める7月が旬の野菜()内が順位	左の野菜をこの1週間に食べましたか？						自分で買った方は、こちら		無回答
	自分できちんと食べて食べた	学食や外食、中食(コンビニ弁当など)で食べた	この野菜が苦手だから	調理面倒・面倒から	値段が高かったから	食べる機会がなかったから	長野県産を選んで買った	特に意識せず買った	
レタス (第1位)	181	274	7	7	22	111	38	101	43
セルリー (第1位)	28	20	67	36	22	348	8	9	108
ズッキーニ (第1位)	79	48	25	32	18	323	25	27	100
ハクサイ (第1位)	68	83	2	15	36	306	13	28	103
キャベツ (第2位)	258	296	1	3	9	48	41	136	37

長野県産の旬の農産物に触れ、 食べるこへの関心・感謝の気持ちを育む！

〜長野県内の幼稚園で食育教室を開催〜

JA長野県農産物PR協議会は、次世代を担う子どもたちに、地元の農産物を食べる楽しさを感じてもらい、食べるこへの関心や感謝の気持ちを育んでもらいたいと、学校法人信学会グループの協力の下、同グループの幼稚園・保育園の園児と保護者を対象に、長野県産の旬の農産物に触れ、食べる講座を行っています。

7月23日(木)は長野市の長野北幼稚園で親子70名が参加し、「リンゴ」をテーマに食育講座を開催しました。講師の野菜ソムリエ増田朱美さんが、リンゴの機能性と品種の特徴をわかりやすく説明し、その後りんご三兄弟の3品種のジュースを飲み比べ、好きな味の品種に分かれて感想を交換しました。10月には、同園の園児が長野市飯綱町のりんご園を訪ねる収穫体験を計画しています。

7月28日(火)は、松本市の松本神映幼稚園で300名の園児を対象に「スイカ」の話をしました。全農長野県本部果実課と中信事業所の職員が、クイズ形式でスイカの特徴や甘い部分が平等にいきたる切り方を

説明してスイカをカットすると、園児は「おもしろい」「早く食べたい」と笑顔になりました。この講座に合わせ、同協議会は信学会グループの幼稚園・保育園全21園にスイカ計120玉と、暑中見舞いハガキ計2,900枚をプレゼントしました。暑中見舞いハガキは、スイカの絵を描いて家族や祖父母などに送れるよう、信州のスイカがおいしい理由やJA全農長野県産物PRキャラクター「信州力」のイラストを印刷しました。

今回は、「野菜の日(8月31日)」に佐久市の佐久幼稚園でサラダ作り体験など野菜をテーマとした食育講座を予定しています。



暑中見舞いハガキに描いたスイカの絵



スイカを食べる園児

行方不明の方々の 一日も早い発見を願って

〜御嶽山捜索隊を農産物で支援〜

昨年9月27日に発生した御嶽山の噴火による行方不明者の捜索が再開されたことを受け、全農長野県本部は捜索隊員等の皆様に長野県産農産物を提供しました。提供したのは、御嶽はくさい300玉、松本ハイランドスイカ40玉、長野米コシヒカリ500kgです。

捜索初日の7月29日(木)に高木幸一郎本部長が木曽郡大滝村の捜索隊本部を訪れ、長野県御嶽山噴火災害対策本部の吉原正夫現地指揮本部活動調整班長に目録を手渡しました。高木本部長は「支援物資をお届けしました。行方不明の方々の一日も早い発見を願っています。長野県民として、また農協の立場として少しでも役に立ちたいと思っており、今後も協力を惜しみませ

ん」と述べました。吉原班長は「早速、県産農産物の支援をありがとうございます。ご

一同の元気の素になります。皆さんからの心遣いをお礼にせず、万全を期して捜索活動に当たります。」と応え

ました。支援食糧は、隊員の昼食用おにぎりや弁当、ハクサイ漬けに使用され、スイカは隊員や捜索を見守る家族にも配られました。



災害対策本部の吉原班長(右)に目録を手渡す高木本部長(左)

多機能センサーの導入で、選果機能とトレーサビリティ機能が向上！

～3JAの選果施設が竣工～

全農長野県本部施設住宅課は、3JAの選果施設の施工管理を施主代行として担当しました。

JA志賀高原は夜間瀬・平隠・穂波第1・穂波第2の4共選所を夜間瀬共選所と穂波第一共選所の2カ所に統合、JA中野市は南部・平岡・高社の3共選所を南部共選所と平岡共選所の2カ所に統合し、より効率的な選果体制となりました。両JAとも、農林水産省の「強い農業、つくり交付金」事業を活用した、既存施設

の再編整備です。

JAグリーン長野では、老朽化した東部流通センターの選果機の全面的な更新と、西部流通センターのセンサーシステムの更新を行いました。

今回整備した全ての施設に、これまでより多機能なセンサーを導入したことで選果機能とトレーサビリティ機能が向上し、より安全・安心な果実を出荷することが可能となりました。



JA志賀高原 夜間瀬共選所



JA中野市 平岡共選所



JAグリーン長野 東部流通センター

より良い売場作りを目指して

～JAちくま生産資材店舗「売場作りコンテスト」開催～

JAちくまでは7月15日(木)に、管内5カ所ある営農センター店舗の「売場作りコンテスト」を実施しました。これは年3回行われ、年間1位の店舗を最優秀賞として褒章するもので、今年で4年目となります。

近年著しい生産購買事業の落込み(特に柱とする予約購買品への利用の落込み)を当用期に確保するため、次世代を含めた多くの利用者に向け各担当者が中心となって行う「提案力」の底上げが重要課題となっていました。

そこで管内外に存在する多くの競合資材店舗との違いを積極的にPRすることにより、組合員をはじめとした地域の方々の利用拡大はもとより、職員の知識の向上と意識



店舗の入口も審査の対象



商品が整然と陳列された店内

水分とミネラルが豊富なハクサイは、夏こそ活躍！

～銀座NAGANOで夏ハクサイをPR～

夏バテ予防や熱中症対策として、水分やミネラルが必要な夏こそハクサイを食べてもらおうと、全農長野県本部生産販売部は、長野県と長野県園芸作物生産振興協議会と連携し、7月30日(木)に県の情報発信拠点「銀座NAGANO」(東京・銀座)で、出荷最盛期の長野県産夏ハクサイPRイベントを開きました。

キー二、きのこなどを販売しました。試食後のアンケートでは、「生でハクサイを食べることに驚きと新鮮さを感じた」という回答が多く、特に白菜の芯と秋映のりんごジュースをミキサーにかけたミックスジュースは好評でした。銀座という立地ながらハクサイを丸ごと購入するお客様が何人もいらっしやるなど、食べ方の提案は購入のきっかけになることを実感しました。

シニア野菜ソムリエKAORUさん(飯綱町出身)を講師に迎え、平日の仕事帰りの皆さんを対象に夕方6時半から「夏のタペを地ビールとオシャレな夏白菜のおつまみで!」と題して県産地ビールと「白菜づくりのコース」を味わってもらいながら、夏ハクサイの特徴であるみずみずしさを楽しむ食べ方や鮮度を保つ流通体系などの講座を行いました。参加者は、「夏白菜のホイール蒸し」や「夏白菜のBBQ風」などを味わいながら、KAORUさんの説明に耳を傾けていました。



KAORUさんの説明に耳を傾ける参加者

甲子園初戦突破 おめでとう！

～県産農畜産物で上田西高等学校野球部を応援～

全農長野県本部は、甲子園の長野県代表校上田西高等学校の硬式野球部に長野県産農畜産物を贈りました。8月5日(水)に大阪販売事務所の岡村達雄所長が同校宿舎を訪ね、大藪将也キャプテンに目録を手渡しました。岡村所長が「長野県農畜産物を贈呈し、上田西高等学校を応援します。初戦突破に向けて頑張ってください」と激励すると、大藪キャプテンは「ありがとうございます。がんばります」と決意の言葉を述べました。

贈呈品は、長野米、信州プレミアムアム牛肉、レタス、セルリー、キャベツ、白菜、スイートコーン、モモ、スイカ、ぶなしめじ、えのきたけで、ホテルで調理されて選手の朝夕食に提供されました。

同校は8月6日(木)の初戦で宮崎日本大学高等学校に3対0で快勝、2回戦で栃木県代表の作新学院高等学校に惜敗しました。



夕食で県産農畜産物の料理を食べる上田西高等学校野球部の皆さん



商品と目録を受けとった上田西高等学校野球部員と大阪販売事務所岡村所長

9月の動き▶

総務 広報課	●ガールズバスケットボールキャンプ 9月12日(土) 長野市立豊野中学校 プロバスケットボール選手によるバスケ教室。 JA全農特別協賛。
	●2015長野県協同組合フェスティバル 9月13日(日) サンモリッツ (安曇野市)
果実課	●女子力向上project in 銀座NAGANO 9月12日(土)～13日(日) 銀座NAGANO 長野県産フルーツの試食販売 (JA長野県農産物PR協議会)
	●ふるさと全国県人会まつり2015 9月12日(土)～13日(日) 久屋大通り公園 (名古屋市) 長野県産農産物加工品の販売
野菜 花き課	●信州とれたてキャンペーン「秋はくさい編」 9月1日(火)～10月31日(土) キーワードに答えて、長野米 (新米) を100名様にプレゼント。
酪農課	(長野県牛乳普及協会) ●「牛乳お料理コンクール」作品募集 7月17日(金)～9月30日(火)必着

JA全農長野の事業現況

平成27年度7月末部門別実績表

(単位:百万円,%)

部門	区分	実 績	計画比	前年比
米	穀	5,255	151	102
果	実	2,613	109	110
野 菜	花 き	24,924	122	115
野菜種苗センター		100	92	91
きのこ		4,845	105	110
営 業		3,470	101	107
生産販売部計		41,207	120	111
包装資材		2,650	91	116
生産資材		4,670	106	117
農業機械		2,437	99	114
施設住宅		1,446	164	165
生産購買部計		11,202	105	120
畜 産		4,337	117	109
三 岳 牧 場		77	97	97
SPF繁殖センター		85	92	87
酪 農		6,113	101	105
ハ ケ 岳 牧 場		103	97	102
畜産酪農部計		10,714	106	106
燃料・ホームエネルギー		7,660	98	83
S S 協 同 経 営		3,578	104	91
生 活		4,630	100	98
生活部計		15,868	100	89
長野県本部計		78,992	111	93
参考(A・コープを除く)		78,992	111	106

(内部販売高含む)

9月のテレビ・ラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容 (予定)
1日(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	ダリア
1日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	酪農家訪問 (佐久平総合技術高等学校)
4日(金) 10:20	FM長野	good morning radiol内「発見!ながのの元気!」	ハクサイ
8日(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	ナシ
8日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳料理について
11日(金) 10:20	FM長野	good morning radiol内「発見!ながのの元気!」	ぶなしめじ①
15日(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	シャインマスカット
15日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	乳和食レシピ紹介
18日(金) 10:20	FM長野	good morning radiol内「発見!ながのの元気!」	ぶなしめじ②
22日(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	トルコギキョウ
22日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳クイズ
23日(水) 11:50	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「暮らしの応援団」	新米キャンペーンのお知らせ
25日(金) 10:20	FM長野	good morning radiol内「発見!ながのの元気!」	ぶなしめじ③
25日(金) 18:00	FM長野	346GROOVE FRIDAY内「JAインフォメーション」	秋ハクサイキャンペーンのお知らせ
26日(土) 24:09	abn長野朝日放送	アサヒビールPresents 美味しい信州見つけに行こう!	ハクサイ
29日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	未定

編集後記

8月初旬の降雹により、被害にあわれた皆さまには、心からお見舞いを申し上げます。自然の猛威を改めて脅威と感ずる出来事となりました。

昨年多くの犠牲を出した御嶽山の噴火。行方不明者の再捜索が行われましたが、不明者全員の発見に至らなかったことは、本当に残念に思います。捜索活動に携わる隊員の皆さまへの支援として、本会からも県内産農産物の提供をさせていただきます。大変厳しく、危険な環境下で全力を尽くされた捜索隊の皆様へは、心から敬意を表したいと思

ます。

新採用職員紹介

【中信事業所 生産販売課 佐藤文彦】

はじめまして。中信事業所 生産販売課で花き担当をさせていただいております佐藤文彦と申します。北信の山ノ内町出身で、実家はリンゴと桃を栽培する果樹農家です。これまでの人生花とは無縁であったため知らないことがとても多く、毎日が充実しています。一日でも早く役に立てるように頑張っておりまして、よろしくお願いいたします。



松本山雅と信州の花をよろしくお願いします

【南信事業所 生産販売課 丸山一徹】

はじめまして。南信事業所 生産販売課の丸山一徹と申します。担当は、きのここと花きです。南信の地で心強い諸先輩方のもと、日々の業務に取り組み、長野県の農業発展と食を通じて県を豊かにしていきたいと思っています。担当品目はもちろん、自分に任された仕事を精一杯努め、一日でも早く、農家の方に信頼される職員になれるよう努めてまいりますのでご指導よろしくお願い致します。



きのこ・花き業務で大変お世話になっております

A-Board

合言葉に答えて 信州のおいしい! を当てよう

「信州とれたてキャンペーン」のお知らせ

全農長野県本部野菜花き課は、「信州とれたてキャンペーン 第4弾 秋ハクサイ編」を行います。合言葉に答えてご応募いただいた方の中から、抽選で100名様に長野県産新米をプレゼントします。

- 賞品 長野県産コシヒカリセレクト5kg (新米) 100名様
- 合言葉 おいしい野菜はJA全農○野
- 応募方法 専用応募はがき又は郵便はがきに、①合言葉の○に当てはまる文字 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦電話番号 ⑧ご応募のきっかけ【店頭(店名)、新聞広告、JA全農長野ウェブサイト、その他()】を記入してご応募ください。
- 応募先 〒450-8799 日本郵便株式会社 名古屋中央郵便局留 信州とれたてキャンペーン(秋ハクサイ編)係
- キャンペーン期間 平成27年9月1日(火)～10月31日(土)当日消印有効
- お問合せ先 野菜花き課 TEL 026-236-2250



ホームページには、秋ハクサイのおすすめレシピも掲載(9月1日からご覧いただけます)

詳細は、信州とれたて 検索 をご覧ください。

信州の快適&セーフティドライブ!

お近くの県内46店舗の
スマイルステーションをご利用ください。



あなたとくるまの
SMILE STATION



グリーンロード西箕輪/グリーンロード伊那/グリーンロードみすず/グリーンロード春富/グリーンロード西春近/サザンポートみのわ
 東部中央/フラワーロード駒ヶ岳/七久保/飯島/グリーンパーク座光寺/まつかわ/市田/カリスたかぎ/グリーンパーク桐林
 カーポートあち/アイロードあなん/メルヘンロード尖石/米沢セルフ/玉川/ふじみセルフ/おんたけ/ハイランドセルフ島内
 フルーツロードいまい/麻績/松本臨空/アルプスロードはた/グリーンロードやまがた/北小野セルフ/パノラマロードときわ
 アルペンロード神城/白馬アルプス/川中島セルフ今井/南長野公園前セルフ/長野インター松代セルフ/アグリしののいセルフ
 バリオ/アンズロード/西部セルフ/中之条セルフ/相之島/井上セルフ/高山/志賀高原/あぐりタウンセルフ/東部



携帯サイトはこちら



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

